

主な内容

本号は16頁です

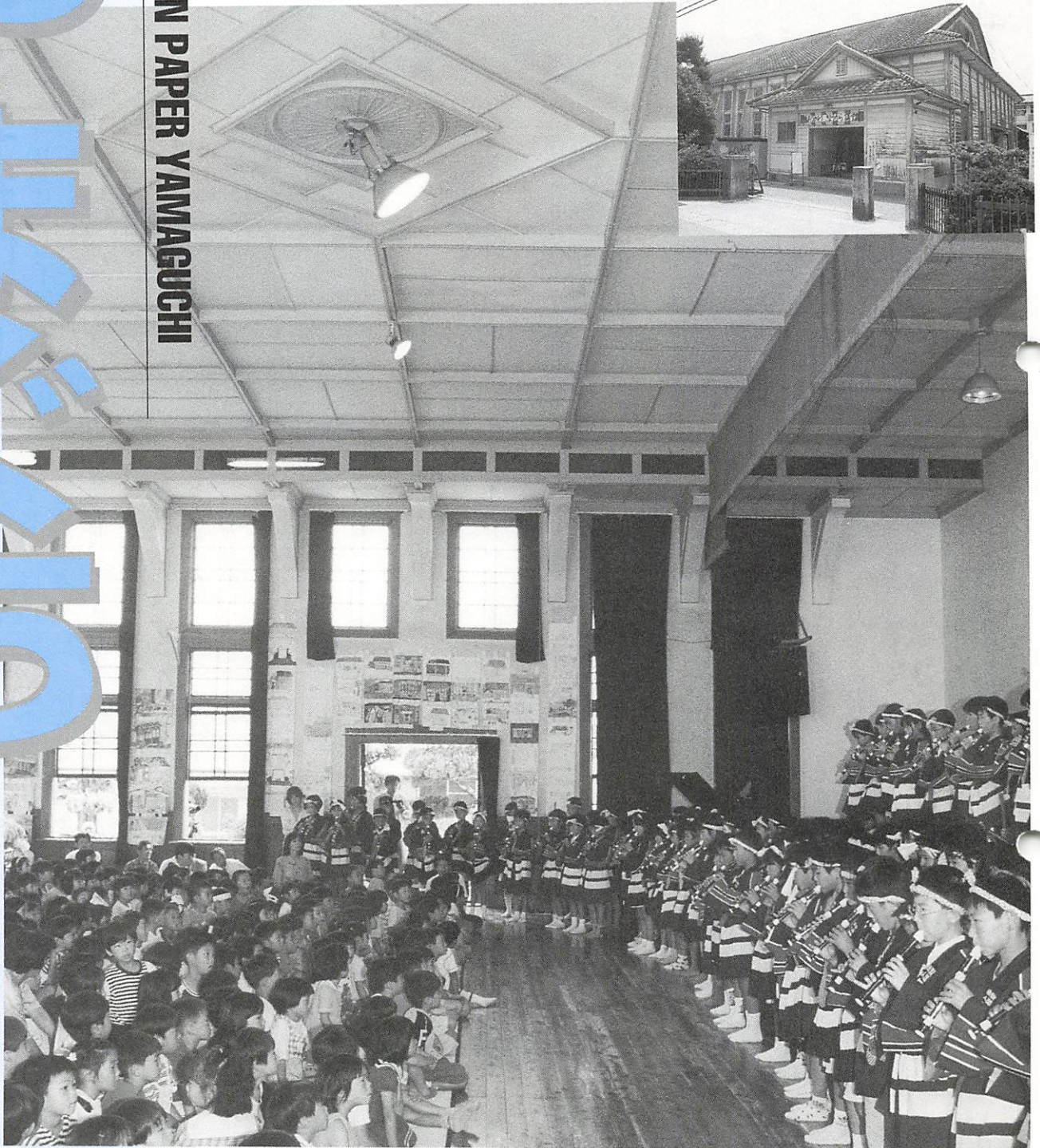
- 平成9年第4回市議会定例会
- 山口祇園祭
- 能面の魅力ー山口の薪能

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

やまぐち



1万人の卒業生を送りだした講堂にありがとう、そして、さようなら

大殿小学校（森田光則校長、児童709人）の講堂は昭和13年の建設で、市内で最後の木造講堂。このたび解体が決まり、6月21日に「ありがとう さようなら講堂集会」が開かれました。集会では、「入学式で始めて会って、今は友達みたい」という講堂への思いを、児童が学年ごとに歌や劇で披露、父母や卒業生でいっぱい講堂も、きっと喜んでくれたことでしょう。解体は7月下旬、遺跡発掘調査を経て、予定では平成11年3月に新屋内運動場が完成します。

7/1
1997年No.1199

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

平成九年第四回定例議会 補正予算など十五件を上程

平成九年第四回山口市議会が、六月九日から二十四日までの日程で始まりました。初日に上程された議案は、平成九年度山口市老人保健特別会計補正予算など予算に関する議案一件、条例に関する議案三件、事件議決が五件、諮問が三件、報告が三件の合わせて十五件です。

議会の初日には佐内市長が最近の市政について次のように報告しました。

また、十六・十七日の一般質問では、六月一日の小郡町長選挙の結果を踏まえ、五人の議員から合併問題についての質問がありました。

市政概況報告(九日)

の要旨

をしています。

平成八年度一般会計

決算見込みについて

先般、出納閉鎖を終え、現在計数整理をしています。歳入総額三百九十七億四千八百余万円に対し、歳出総額三百八十九億八千六百八十余万円、歳入歳出差引き七億六千六百十余万円となり、繰越明許費に係る繰越財源二億九千七百七十余万円を除き、実質収支では四億六千九百三十余万円の黒字決算となる見込みでございます。このうち、地方自治法第二二三条の二の規定による剰余金の処分として、財政調整基金へ二億六千万円の編入

第三次山口市行政改革大綱
策定の取組み状況について
今年度、新たに総務部に行政



改革担当理事を配置するとともに行政改革推進室を設置し、体制づくりを行ったところです。

また、庁内の行政改革推進本部及び幹事会において「行政の透明性及び公平性の確保」、「行政運営の効率化」、「活力ある組織づくり及び人材育成」の三点を大綱の方針として、課題の検討及び対策についての取組みを進めていくことを決定し、若手職員で構成するワーキング・グループにより、個別研究を進めているところです。

さらに、広く市民の方々のご意見、ご提言をいただくため、民間の有識者からなる行政改革推進委員会を設置し、これからの市政推進の指針として実効性のある大綱を策定したいと考えており、十月を目途に大綱の素案づくりを進めています。

山口市自動車運送事業について

平成七年度から庁内の検討委員会において、事業の経営状況等について検討を重ねてきましたが、事業を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。私としましては、事業の経営と市民サービスの観点からどう対処すべきか苦慮しています。過去四回の山口市自動車運送事業経営審議会の答申に基づき、

現在まで「市民の足を守る」ということを基本原則に経営努力をしてきましたが、時代の潮流も大きく変化しており、これからの事業のあり方について、改めて審議会に諮問したいと考えています。

五月の大雨による

被害の概況について

五月十二日から十四日まで降り続いた大雨は、降り初めからの降雨量が二二八ミリを記録しました。被害の件数及びその推定被害額について申し上げますと、土木関係では、二十二か所・五千三百九十余万円、耕地関係では、二十五か所・一千三百六十万円、農作物では、二百八十トン四千二百六十万余円、林道・森林関係では、六か所二百八十余万円、推定被害総額一億二千二百九十余万円となっております。これらの災害復旧についても速やかに対処していくとともに、今後とも防災対策に最善の努力をしたいと考えています。

○ 指定ごみ袋制度の導入についての報告は十二頁に説明しています。

合併申し入れに対する 小郡町からの回答は 七月に

六月一日、山口市から合併申し入れ(平成七年二月)をしてい

る小郡町の町長選挙が実施され、宮本研道氏が当選されました。

今議会でも、十六・十七日の一般質問で、十人中五人の議員から、選挙の結果を踏まえた合併問題への質問があり、佐内市長は「地方分権、高齢化、若者の人口流出など社会の潮流の大きな変化に対応するため中核都市の形成が必要とする山口市の基本方針は大きく変更することはない」、「県民文化会館の小郡町への建設については、合併が前提となっているため、正式回答がない状況では判断できない」、「正式な回答があれば市民の皆様へ報告したい」と答弁しました。

また、六月二十日に宮本町長が就任のあいさつに佐内市長を訪問、合併については凍結という意思表示はされたものの、「正式な回答は小郡町議会終了後の七月に」と話されました。

佐内市長は「四年間、合併についての資料提供、協議など誠心誠意対応してきました。小郡町の皆様に真意が伝わらなかつたのは率直にいつて残念です。中核都市という共通認識はあるので、どう方向転換し、どういう努力ができるか考え方をまとめた」と述べました。

ふれあいと 対話が築く 明るい社会

7月には社会を明るくする運動強調月間です

ふれあいと対話が築く
明るい社会

「社会を明るくする運動」は、すべての市民が、犯罪や非行の防止と被害者の方々の救済を目的として理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

第47回「社会を明るくする運動」
主催：法務省

犯罪や非行のない明るい社会の実現は私たちみんなの願いです。明るい社会を作るためには、犯罪や非行を起こさせない環境づくりとともに、立ち直ろうとしている人たちが社会が受け入れ、援助の手を差し伸べることが大切です。七月は「社会を明るくする運動」強調月間として、全国的に様々な活動が展開されます。

社会を明るくする運動とは

「社会を明るくする運動」は、地方更生保護委員会、保護観察所、保護司などが主体となり、更生保護婦人会、BBS会など団体の協力を得て犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生についてそれぞれの立場で力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

山口市では七月一日に啓発パレードや募金活動などを行います。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

茶道をつうじて生きる喜びを



松尾操子さん

非行や犯罪を犯してしまった人たちの更生援助活動を精力的に続けておられる山口市更生保護婦人会長の松尾操子さんは「山口市

更生保護婦人会は山口刑務所で俳句、詩吟、短歌などの文化活動の一つ茶道を受け持つ月に一回約一時間、指導をしています。この会に参加する人は十人。茶道の作法の中に人間として生きていく上で必要な他人への思いやりや気配りなどがあると思うんです。指導を受け、考え方が少しずつ変わってきている自分にふと気づくそうです。

「早く更生して皆さんにご恩返しをしたい。こう思うようになってきた自分がうれしい。その一時間の中で現在自分がおかれている立場を瞬間的に忘れるほどだ。また、次回の指導が待ち遠しくてたまらない」と受講生は話しているそうです。

「彼らの中には働きだして更生保護婦人会のお役にたててほしいと一万円送ってきた人がいました。このときは涙が出ましたね。この仕事をやってきてよかったです。つくづく思いました。私たちのことを母親のように

思っているんでしょうか。彼らは幼時から母の愛というものにあまり触れていないのではないかと思っています。母親の愛を求めているのではないかと。そんな気がします。この活動が更生への道へつながり社会を明るく運動の輪が広がっていくことになれば私たちも幸せです」とやさしい笑顔で話しておられます。

募金の報告

平成八年度に「社会を明るくする運動」でご協力いただいた金額は、募金と利息を含めて三百七十七万七千五百三十三円でした。

平成8年度募金の支出内訳

募金事務費（町内連合会、他）	184,975
「社会を明るくする運動」実施経費	400,916
各団体への配分額	3,114,862
山口地区保護司会	1,463,862
山口更生保護会	632,000
山口市更生保護婦人会	452,000
山口教諭師会	320,000
山口市民生委員児童委員協議会	247,000
計	3,700,753

単位：円

どうもありがとうございます。更生保護について詳しく知りたい方は、山口保護観察所（☎22-1337）までお問い合わせください。

“社会を明るくする運動”の

行事の事例



街頭パレード



ミニ集会

※BBS会＝非行少年のよい友だちになり、姉や兄の立場にたって日々の悩みや喜びをともにしたり側面から援助する団体

大内氏の時代からの

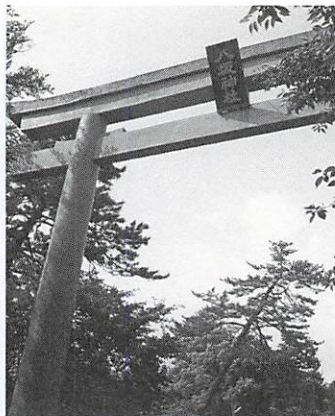
伝統のお祭り

「お祇園さま」

祇園祭は京都八坂神社の祭。平安時代の八百六十九年、都に疫病が流行し、多くの死者が出ました。これは、牛頭天王（もとイン）の祇園精舎の守護神。素盞鳴命（すさのおのみこと）ともいわれています）のたたりであるとし、そのご機嫌をとるため神をまつり、祇園社（八坂神社の前身、祭神は素盞鳴命）を信仰し、病魔退散を祈願する御霊会（ごりょうかい）を行ったのが始まりと伝えられています。

（祇園祭 京都市観光協会発行）

山口の八坂神社は応安二年（一二三九）に大内弘世が京の八坂神社から勧請したもので、旧号を祇園社と称しました。はじめ堅小路に創建され、水の上、高嶺と社殿が移り、元治元年（一八六四）、毛利敬親が山口に藩庁を移



すにあたり、現在の上堅小路に移築されました。本殿は国指定の重要文化財です。

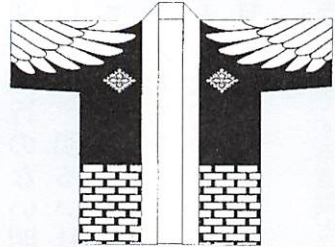
山口祇園祭について八坂神社の小方基次宮司にうかがいました。



「八坂神社は大内弘世が京にならったまちづくりを行うときに天神社（今の古熊神社）とともに勧請したものです。

八坂神社、祇園祭は、『西の京』としての山口を今に伝えていきます」

「御神輿が八坂神社から駅通りのお旅所へ行かれるのが御神幸です。病魔を払うために御神輿が市中を巡行し、お旅所で七日七夜疫病退散の祈願をされるのです」
「鶯の舞は、大内弘世が八坂神社を勧請したとき、同じように神事として移ってきたものでしょ



う。八坂神社の主祭神の素盞鳴命は鶯を特に愛されたと伝わっています。また、浦安の舞は、昭和天皇の御製に曲と舞がつけられたもので、世の中が平安でありますようにという思いが込められています」

浦安の舞は、大殿地区と白石地区から交代で小学校五年生の女の子が演じます。今年も、大殿小学校の児玉朋子ちゃん、富永未和ちゃん、三好巴瑠香ちゃん、西牧瑞恵ちゃんの四人、「鈴の舞がむつかしいけど、本番が楽しみ」と一生懸命に練習中です。

祭は人、

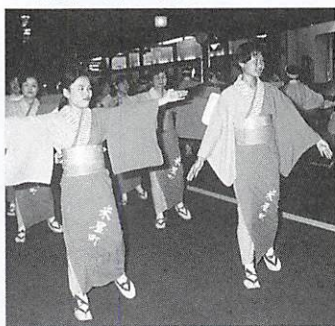
みんなで盛り上げたい

上堅小路の三隅順次さんは、八坂神社のすぐ近くの和菓子屋さん。神輿も五十歳代はじめまでの三十年間担いでこられ、四年前からは祇園祭振興会の事務局長もつとめられています。

「娯楽の少ない時代でもあり



▲浦安の舞の練習



ましたが、神輿をきそって担いだものです。当時三軒の造り酒屋の前に孤樽が据えられて、柄杓でお酒を飲んで練り歩きましたね。通り過ぎた酒屋へ神輿を担いでまた戻ったり、コースからはずれて自分の町内まで行ったり、そんな時代でした」「見物の人も途中から付いて歩いたり、休憩していると、孫を連れただおばあちゃんが、縁起がいいから神輿の下をくぐらせてくれとか、やる方も見る方も楽しかったですよ」と昔の祇園祭を語る口調も熱くなります。

「やっぱり祭は祭好きな人が集まらないと盛り上がりません。今年の御還幸に初めて女性神輿がです。元気のいい女性にどんどん参加して欲しいですね。男性の方で神輿を担いでみたいという人も大歓迎と三隅さん、振興会事務局（☎二二一一〇二六）に連絡してくださいとのことでした。（女性神輿への参加申し込みは下記のとおり）」

山口祇園祭初

「女性神輿」を担ぎましょう

御還幸の神輿のうち、もっとも軽い（といっても約一トン）を担いで、駅通りのお旅所から八坂神社までの巡行です。

・巡行日時 七月二十七日（日）

二十時～二十一時半

・募集人員 十八歳以上の女性

（高校生は除く）

百五十人

・衣裳 原則として、さらし、ハッピー、半パン（Ｔシャツも可、Ｔシャツ・半パンは白色

のものを各自準備してください）

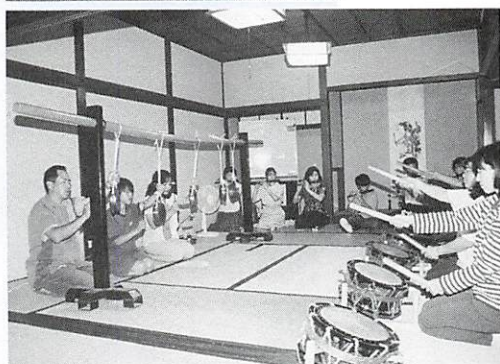
・申し込み（七月七日まで）、

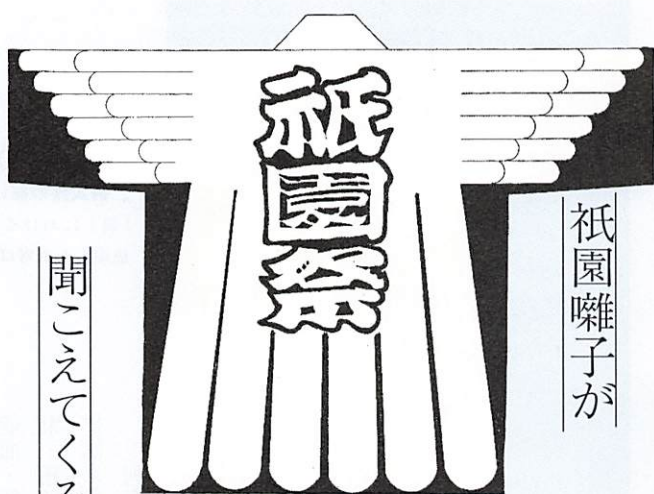
お問い合わせ先

山口市商店街連合会事務局

（山口商工会議所内）

☎二五―二三〇〇





祇園囃子が

聞こえてくると

県指定無形民俗文化財 鷺の舞

六百余年にわたり、堂の前町の人たちの手で受け継がれてる鷺の舞、ストーリーは、神の使いである二羽の鷺を獵師のしゃぐまが射とうとするのを、かんこの少年が小鼓をたたいて鷺に知らせ、助けるというものです。

七月二十日午後六時頃、堂の前町の黒地蔵(万福寺)で初舞をします。これは、京都でも有名な地蔵のある壬生から鷺の舞が出て

山口祇園祭

7月20日(日)～27日(日)
20日/

浦安の舞 八坂神社18時

鷺の舞 八坂神社18時30分

神輿御神幸 八坂神社、お旅所

19時から

祇園囃子 八坂神社、商店街

19時から

浦安の舞・鷺の舞はお旅所でも舞

われます(21時頃)

24日/市民総踊り 山口市中心商

店街など 19時30分から

27日/神輿御還幸 お旅所、八坂

神社 20時から

サマーナイトフェスティバル

山口市中心商店街

19時から

いるので、山口に移したときも、名高い地蔵のある堂の前から出る習わしとしたものです。

午後六時半頃、八坂神社に到着し、神輿三体の並ぶ前面の扇形の芝の上で舞を奉納します。

鷺の舞は、現在山口のほか、京都八坂神社、津和野の弥栄神社などでも行われていますが、いずれも途中で中絶し、再興したもので、山口の鷺の舞が一番古くから続いています。

「コンチキチン」の

祇園囃子

「さあ、打ちましょう。ソール」山口祇園囃子伝承会(真庭宗雄代表、二十四人)の練習が、六月十二日から山口ふるさと伝承センターで始まりました。

五百年を超える歴史の山口祇園祭。江戸時代初期には、十五の山と四つの鉦が街々を練り歩き大層な賑わいを見せていました。

その後、長州藩の財政難や幕府の儉約令のなかでも山鉦が守り続けられたのは、自分たちで補修銀を創設したり、許された範囲で趣向を凝らしてきた町方衆の心意気があってのことでした。



▼真車山(左)と菊水鉦での祇園囃子



中島久美子さん

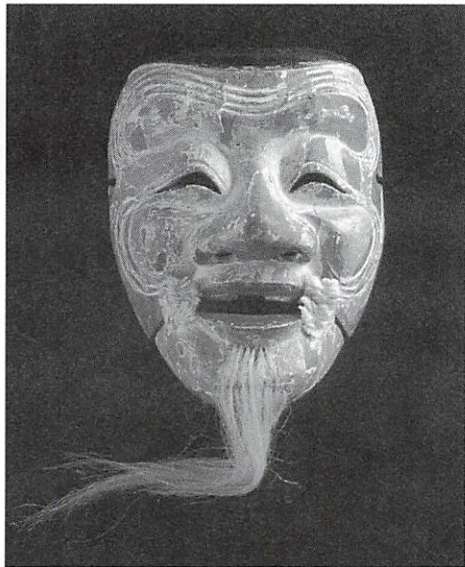
しかし、明治四十二年に電話が開通し、電線が縦横に張り巡らされたことから山鉦の巡行が難しくなりました。形を小さくしたり、八坂神社やお旅所に据え付けられるようになり、それもだんだんとさびれていきました。山鉦の衰退とともに、山鉦の上で演奏していた祇園囃子も忘れ去られてしまいました。

国の無形民俗文化財である祇園囃子の民間団体間での伝承は困難といわれていましたが、昭和六十三年、当時の山口市観光協会(大隅清治会長)と山口市が京都

市文化財保護課と菊水鉦保存会へ働きかけ、やっと承諾が得られました。平成二年、菊水鉦の復活と合わせ、太鼓、笛、鉦の祇園囃子が復活しました。

その後も伝承会の会員は順調に増え続け、昨年から真車山の復活(第一勸銀前)もあって、ふた手に別れての演奏になりました。今年の四人の新人のうち中島久美子さんは「本番は独特の雰囲気と

思います。うまくなじめれば、でもそんな雰囲気を楽しみでもありません」と練習に打ち込まれています。



おきな はくしきじょう
翁（白色尉）

儀式性の高い神聖な祝いの舞で、古くから重んじられてきた曲目「翁」におけるシテ（主役）の専用面。白く彩色されているので「白色尉」とも呼ばれる。
（野田神社所蔵）

能の生命であり花―能面。

「山口で謡をうたうな」という諺があるように、大内氏により「西の京」山口に早くから伝えられ、ま
ちの人々の心に受け継がれてきた能。
その能芸術の特徴は能面を用いること。能の生命であり花でもある能面が山口で受け継がれ、また今の
時代の新しい能面も生まれています。

市民や関係者の努力により散逸を逃れた 毛利家伝来の能面

十三代萩藩主 毛利敬親を祭
神として明治六年に建立された
野田神社。ここに毛利家伝来の
能面・狂言面百四十三面、能装
束・狂言装束三百三十一点が今
に伝えられています。

毛利家と能楽の関係は、元就

が永禄十年（一五六七）に安芸の興禅寺で猿楽（能・狂言の祖）を興行したことにはじまりますが、本格的な演能の歴史は江戸時代に藩府の体制が確立してからとなります。これは、徳川幕府が「参勤交代」とあわせて

「式学」（江戸時代における能）を奨励したためで、萩藩主の毛利家も諸藩と同様に能楽に親しみ、江戸時代はずっと、元就の御霊をなぐさめるために、能を興行していたといわれています。こうした演能の歴史とともに、

所蔵されている能面や能装束をはじめとする能楽関係資料の数の多さからも、毛利家が能楽をいかに嗜んでいたかを物語っています。

毛利家所蔵の能面は、江戸時代初期の名人といわれた是閑、有閑といった作と伝えられる能面があり、また、学んでいた喜多流以外にも、金春（こんばる）流との関係を思わせるものが多くあるなど、たいへん貴重で興味深い特徴があります。

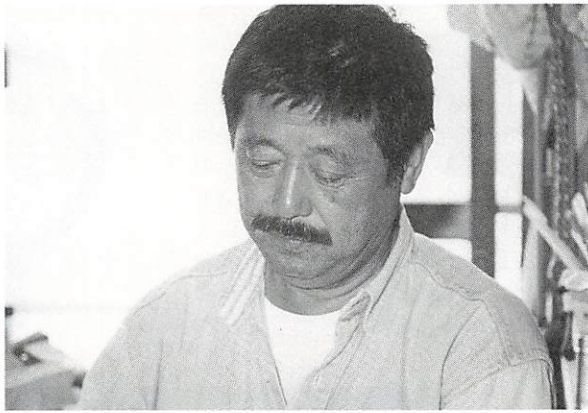


この能面も、明治維新を迎えると、藩府の財政難から、能装束などと一括して毛利藩の御用達を務めた萩の豪商の菊屋家と宗像家に払い下げられ、散逸の危機を迎えます。しかし、両家が毛利家の貴重な道具が散逸することを惜しみ、「将来、もし、能面や能装束が入用なときにはいつでも買戻し可能」という約定を交わして、一括保存を行ったので、幸いにも散逸の危機は

「山口薪能」残席わずか チケットはお早めに

毎年夏の恒例となった山口薪能。今年は観世小次郎信光の名作「船弁慶」が上演されます。また「花月」ではシテ（主役）を女性である塩谷恵さんが演じるのも話題のひとつ。S席指定は完売。チケットはお早めに。

とき	平成9年7月27日（日）17時30分開演
ところ	野田神社能楽堂
入場料	A席（指定）5,000円／B席（自由）3,000円 <S席は完売>
問い合わせ	野田神社社務所 ☎22-0666



やせおんな
瘦女

地獄におちた女性の幽霊の面

(野田神社所蔵)

免れます。

当時、野田神社では神事が復活、両家から能道具を借用して行っていました。関係者が借用物で演能する困難を木戸孝充に陳情。木戸は井上馨と相談し、明治九年に山口市民の寄付金など、千五百円で野田神社宝物として買戻して、放浪の旅に

あつた能面や能装束は野田神社境内に安住の地を得たのです。

「室町時代から江戸時代に至る当時の人たちの汗がしみこんだ能面は、当時の山口の文化を感じる事ができます。また、払い下げられた能面や能装束を様々な困難が伴ったにもかかわらず、買戻す事ができたの

面の中に魂を入れこむ それが能面づくりの魅力です

能面。一見、無表情で人の死相をも想像させるような面が、一旦舞台上になると、役者の動きとともに、面の中に包蔵された豊富な表情が生まれ、観る人は舞台の演技と深く同化する。

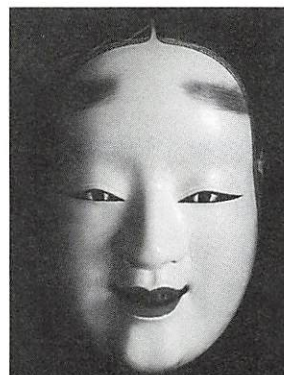


この面の魅力にとりつかれ、ふるさと山口にUターンして能面師となったのが、矢次全忠さん。(吉敷。鳳翔山が望め、吉敷川上流のせせらぎが聞こえる中で、矢次さんの創作活動が行われています。毎週一般の方を対象に能面教室を行うかたわら、現在は、来年行う個展へ向け、創作に力を傾注する毎日だとか。

「この度、日本の象牙彫刻記念展で優秀賞を受賞されたんですね。

「はい。この記念展は、文化庁などの後援により、象牙の保護を認識しつつ、昔から伝わる”細密彫刻”の保存の継承を目的としているものです。私は能面の

は、山口市民や関係者たちの努力のお陰。先人たちが受け継いでくれた能面を、これから先大切に後世に伝えていくのが私たちの役目です」。(野田神社宮司 真庭宗雄さん)



こおもて
小面

年若い華麗な少女をあらわす面。ただ美しいだけでなく、叙情性も漂う。(矢次全忠作)

根付を三点出品し、うち『不動』という作品が受賞しました。素材は《つけ》を使用しています」

「能面づくりのご苦労はどのようなことですか。

「能面の中に『魂』をどのように入れ込むかが一番の苦労といえるでしょう。魂をどのように入れるのか、また、どうやって入ったかは、まだ私にも分かりません。八十歳を過ぎた能面師も分からないといえます。しかし、分からない中で、魂を面に入れようという過程や努力が能面づくりの魅力なのかもしれません」

「野田神社には毛利家の能面が多数伝えられています。それらを山

口の能面文化というなら、どのように感じますか。

「神事能があるように、能はとても格調高い芸術だと感じています。その能を早くから京よりもたらした大内氏をはじめ、その能を伝えてきた毛利氏や山口の先人たちはとても文化性が高かったんですね。ですから、能面も山口の伝統文化の奥深い心をもつものとして大切にしたい必要があると思います。この度ある新能も市民の皆さんに興味をもってたくさん来ていただきたいです」

まず手洗い、清潔にして食中毒を阻止しよう



6月12日、湯田温泉旅館協同組合（木村洋太郎理事長）主催の食中毒予防講習会がサンフレッシュ山口で開かれました。梅雨入りし、食中毒の多発時期を迎えたため同組合が自主的に開いたもの。湯田地区の旅館や飲食店の調理関係者約80人が参加。山口健康福祉センターの職員が特にO157感染予防について講演をしました。



ふるさと愉快亭～小朝が参りました～

NHK総合テレビで放送されている「ふるさと愉快亭」の公開録画が、6月19日、山口市民会館で行われました。お馴染みの100歳ゲストには、市内葵二丁目の大野アキさん（100）が出演し、司会役の春風亭小朝さんとの楽しい会話に、会場を訪れた観客からは笑い声や拍手があふれていました。〈8月3日（日）午後1時30分から放送予定〉



プール開きを前に清掃奉仕

6月21日、山口ライオンズクラブ（石高雅美会長）の会員が市民プールの清掃奉仕をしました。7月1日のプール開きを前に毎年行っているもので、今年で15年目。会員約40人と市職員13人が参加、デッキブラシやタワシを使いプールの壁や底についた水アカなどの汚れを汗だくになりながら約2時間かけて洗い、見違えるほどきれいにしました。

身の回りの環境について考えよう

6月8日、リサイクルプラザで「環境を考える『野田神社裏山発 あなぐまと狸の話』」と題して公開セミナーが行われました。身の回りの自然について話を聞いて、環境について考えようと山口エコ倶楽部のみなさんが企画されたもの。講師の山口高等学校田中浩教諭は「動物たちを取りまく環境は開発などで必ずしも良いとはいえません。でも野田神社裏のあたりなど、みなさんの生活のすぐ近くにこんな動物たちが



いるということを知ってもらいたいですね」と話されました。参加者は田中さんが実際に撮影されたあなぐまのビデオやスライドを見て、「市街地のそばにこんな動物たちがいるのか！」と驚いていました。

- 1日 社会を明るくする運動・青少年健全育成パレード（亀山公園・市民会館）▽山口市青少年健全育成市民会議総会（白石公民館）▽山口市社会同和教育市民講座（大殿公民館）2日
- 5日 七夕キラキラフェスティバル（児童文化センター）
- 6日 海辺の生き物と親しむ会（秋穂二高美濃ヶ浜）
- 9日 3歳児健康診査（山口南総合センター）
- 12日 子供映画会（児童文化センター）▽おはなし小箱（児童文化センター）▽大内氏館跡発掘調査現地説明会（大殿大路）
- 20日 ふしの水系クリーンキャンペーン（樫野川漁業組合前）▽祇園祭（八坂神社ほか）27日
- 22日 3歳児健康診査（保健センター）23日
- 24日 市民総踊り（市内中心街）
- 25日 世界の民話を聞く会（児童文化センター）
- 27日 サマーナイトフェスティバル（商店街アーケード）
- 28日 市民大学講座「鳥越俊太郎」（市民会館大ホール）



の「よみ

南部地区の地域振興目指す（仮称）山口物流産業団地が起工



（仮称）山口物流産業団地の造成工事安全祈願祭が、六月七日、佐山の現地で行われました。

山口物流産業団地は、山口市南部地域の交通アクセスの優位性を活かした、農業関連の流通、製造の拠点となるもので、山口市土地開発公社を事業主体に、市が推進母体となり開発します。規模は約二十四ヘクタール（内産業用地十六・二ヘクタール）、総事業費約五十七億円、分譲開始は平成十年度の予定です。

モニター短信 「創造ろう！ホタルの里」

第十三回宮野ホタル祭りが六月七日、の夜開催され、川べりのあちらこちらでホタルの淡い光に見とれ歓声を上げる光景が見られました。山口ふれあい館周辺の椹野川上流は天然のゲンジボタルが多い場所ですが、宮野小の児童が飼育した幼虫を放流するようになってからは数もふえてきました。

当日は地区民の手づくり祭りにふさわしく祭りの裏方として働く大勢の人たちの姿が印象的でした。山口ふれあい館前庭のステージの上ではカラオケ大会、わなげやビンゴ大会、おたのしみ券で綿菓子に行列を作る子供たち。カブト虫の幼虫の販売、コスモスの苗の配布など、普段は静かな山間の



地ですが、夜遅くまでにぎわいました。 宮野地区広報広聴モニター 藤井朝子さん



★茶巾どうふ（二人前）

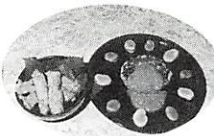
- ①とうふ1丁を水切りし、つぶしたものを2等分する
②しいたけ4枚・人参20グラムをみじん切りにし、ツナ缶1/2と合わせ、かるく塩コショウをふって炒める
③②の具を芯にして、とうふをラップで茶巾に絞り、レンジで2分間加熱する
④にだし汁大2・しょうが小1/2・しょうゆ大1を煮たさせ、片栗粉でとろみをつける
⑤③を器に盛り、④のあんをかけたら出来上がり
*中身は、栗、いも、かぼちゃなど何でもOK

★みそバーグ

- ①ミンチ300グラム・おから60グラム・みそ大1・炒めたみじん切りタマネギ1個・卵1個をこねて、形を整える
②みそ大2・酒大4・さとう大3・みりん大2・しょうゆ大2をまぜる
③①をフライパンで焼き、火が通ったら②をかけてからめる
*とってもヘルシー。香ばしくて美味しいですよ。

★簡単ソーセージ

- ①豚ミンチ300グラム・コーンスターチ（片栗粉）小2にワイン（酒）大1・生クリーム大2・卵白1/2と好みのハーブ大2を練り合わせる
②ソーセージ型にまとめ、ラップを使ってキャンディのようにつつま、レンジで3分間加熱する
③焼けたら、白ワイン大2・バター大1を加えてからめ、盛りつける
*子どもと一緒に作ると楽しいですよ。また、②の状態でくん製にしても良い。ハーブはセージ、ローズマリーなどがおすすめです。（大=大さじ 小=小さじ）



～品川裕子さんのご紹介～

◇皆さんの投稿をお待ちしています。

主なできごと（6/6～23）

- 6日 山口市防災パトロール
*梅雨による大雨シーズンを前に、平川・壱町溜池など3か所を市民らがパトロールしました
7日 第13回宮野ホタルまつり
9日 6月定例議会開会（～24日まで）
10日 第47回”社会を明るくする運動”山口市実施委員会
12日 食中毒予防（O157を中心として）講習会
祇園囃子の練習開始
15日 山口市中学校春季体育大会（水泳競技の部 平川中学校プールにて開催）
19日 「ふるさと愉快亭～小朝がまいりました」公開録画
20日 山口ユネスコ公開講座（10/18まで5回開催）
21日 ありがとうさようなら講堂集会（大殿小学校）
市民プールの清掃
23日 山口市社会同和教育推進講座

思いやり みんなですめる 交通安全



7月10日～7月19日 平成9年夏の交通安全県民運動

交通安全教室開催

「右よし、左よし、右よし」子どもたちの元気の良い声が響きわたります。

山口市では、年に数回、各小学校で交通安全教室を開いていますが、今年も五、六月中に市内数カ所の小学校で開催しました。夏休みをおよそ一カ月後に控えた六月十三日に二島小学校で開かれた教室には全校生徒百六十六名のみなさんが参加。高学年と低学年に分かれて、横断歩道を渡る時の注意点、自転車の正しい乗り方などについて学びました。

教室の中で小郡警察署交通課第一係の大久保正勝係長は「安全確認は必ずしてください。急な飛び出しなどが特に危ないので、十分注意してみんな交通事故にあわないようにしましょう」と話され、子どもたちは、話に熱心に聞き入っていました。

夏の交通安全県民運動

夏には、注意力の減退などから、例年重大交通事故が比較的多く発生しています。また、若年運転者による無謀運転や騒音などの迷惑運転も頻発しています。

このため、広く県民のみな



んに交通安全意識と交通道徳を普及徹底し、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけてもらうことにより、県民総ぐるみで交通事故の防止を図ることを目的として、夏の交通安全県民運動がおこなわれます。

重点目標

1. 子どもと高齢者の

交通事故防止

子どもは、急な飛び出しによる交通事故、高齢者は「まだ大丈夫」と思って道路を横断して車にはねられるケースが多く発生しています。

2. 若年運転者による

無謀運転の防止

相変わらず二十四歳以下の若

年運転者によるスピードの出しすぎ、わき見運転などによる事故が多発しています。

3. シートベルトの着用の徹底

シートベルト非着用による死亡事故が多発しています。その中にはシートベルトをしていれば助かったと思われる事例もあります。

交通安全

みなさんが普段から交通安全に対する意識を高められ、無理な運転・横断をしない、シートベルトの着用を徹底することなどが交通事故にあわない、起こさないということにつながっていくのです。「これぐらい大丈夫」と思わないで日頃から交通安全に気を付けましょう。

山口市が自治大臣・国家公安委員会委員長表彰

山口市はこのたび、交通安全功労市区町村自治大臣・国家公安委員会委員長表彰を受けました。

これは平成六年に違法駐車防止条例、平成七年に放置自転車対策のため自転車条例を施行、そのほか暴走族対策、高齢者対策を積極的に講じるとともに、市長自らが街頭キャンペーンに参加、広報活動にも力を注ぐなど、交通事故による死者を平成七年、八年と二年連続して減少させたことが評価されたものです。

今回の表彰は市の行う対策だけでなく、日頃からの警察や地域の方々の取り組みが市民のみなさんの交通安全意識の向上につながり、交通事故による死者の減少につながったことが評価されたものと考えています。みんなで交通安全の意識を高め、交通事故の少ない山口市でありたいものです。

私、山口市のAETです!

「AET」とは、外国の方とのふれあいや活きた英語を学習するため、市内小中学校で授業のお手伝いをする英語指導助手のこと。ジョナサン・リッチフィールドさん(愛称 ジョンさん)はAETになって今月でちょうど2年になります。

ユタ州出身の27歳。13人兄弟の11番目。山口県萩市出身の奥様・祥子さんとはアメリカで知り合い、結婚5年目。家庭では英語と日本語半分半分でお話されるそうですが、食事は大半が日本食。

今日のご夫婦で「インターナショナルわいわいトーク」とタイトルがついた異文化体験講座の講師。お二人の楽しいトークが続いています。

「山口市は大好きです。皆さんがとってもいいですね。」



「は～い、よくできました」

毎週行っている中国語講座の教室からは、老師(中国語で先生)のこんなことばがよく聞こえてきます。老師の日常生活を題材にした授業に、老師も生徒さんも、笑顔がこぼれます。

講座の老師は周黎薇さん(写真下右から3人目)。山口市に来て5年になる周さんは、2年前に大学院を卒業され、今は中国語講座や翻訳のお仕事を。家ではご主人と平川小学校5年生の息子さんと3人で山口市の生活を送っています。

「山口は親切な人が多くて、感謝の気持ちでいっぱいです。とてもいいまちですね。」

日本食は天ぷらが好物。でも、生ものはちょっとダメだとか。「だけど、息子は何でも食べられるですよ。学校が大好きで、給食を楽しく食べているからでしょうね。」

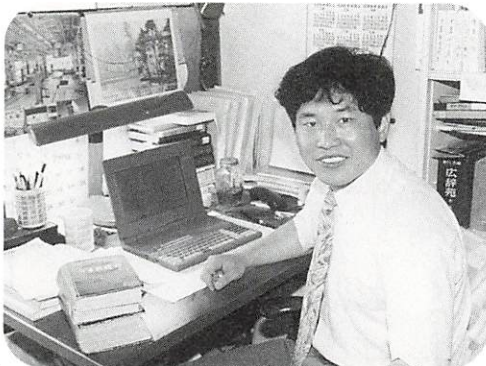


「とけこんでます!」



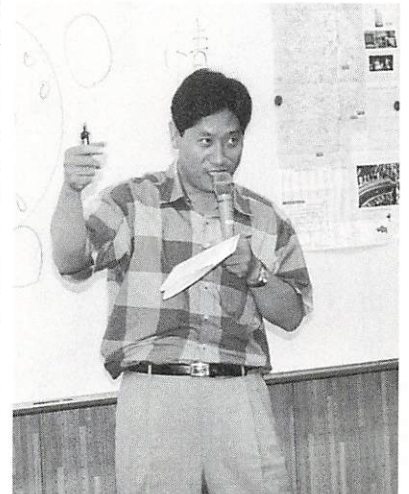
山口は第二のふるさとです

「一の坂川で、生まれて初めてホテルを見たときにとっても感動しました」と話される李俄宛さん。一昨年から山口大学で日本文学と中国文化との関連について研究しています。現在は大学院の修士論文の執筆中。大変多忙な日々を過ごしています。「普段の生活で困っているときに助けてくれる人が多いこと、また表面上だけでなく心と心のつきあいができるといことが何よりうれしいし、私が山口を好きな理由の1つです。また、子ども会、運動会などの地域の活動にも参加しているので、自分が外国人だという意識を持たずに、地域にとけ込んでとても有意義な生活を送っています。山口は私の第二のふるさとです」。



山口もあと一か月となりました

「山口はとても緑のきれいなところ。特にパークロードは私のお気に入り」と話されるのは姉妹都市・韓国公州市から山口市役所に研修に来られている陳起蓮(チン・キヨン)さん。5月から7月末までの3カ月間、日本の文化や行政システムについて学んでいます。「日本と韓国は近いのもっと活発に交流できればと思っています。韓国語と日本語は構造が似ているので日本のみなさんにも気軽に韓国語を学んでもらいたいですね。また、私ももっと日本のことが知りたいので、買い物や食事に出かけていろいろな人たちとふれあってみたい」と国際交流にとっても熱心です。



「指定ごみ袋制」導入

平成10年1月からごみの出し方が変わります

山口市でも可燃ごみが増え続けており、その対策が大きな課題になっています。そのため、さまざまな検討を重ねた結果、指定ごみ袋を導入することとし、佐内市長はこのたびの市議会・市政概況報告の中で、「山口市廃棄物減量等推進審議会の答申を受け、平成10年1月を目途に実施したい」と述べました。
ご理解とご協力をお願いします。

なぜ今指定袋なの？

全国的に増えすぎたごみにごこの自治体も困り果てているのが現状です。

山口市においても、資源回収への助成制度や生ゴミ処理容器、家庭用焼却器への補助等ごみの減量化に取り組んでいます。可燃ごみの量は年々増え続けています。

また、町内会管理のごみステーションに通りがかりの通勤者等がごみを捨てたり、ごく一部の理解のない方が指定日以外にごみを出すなど、ステーションをとりまく環境にも問題が出てきています。

さらに、鋭利なもの、破裂の可能性のあるもの、液状のものが無造作に出され、収集作業員がけがをしたり、周辺の安全性に影響を及ぼしたりしています。こうした状況の中で検討を重ねた結果、今回の指定ごみ袋制の導入に至りました。

指定ごみ袋制を 導入する目的

- ・中身をわかりやすくする
(分別の徹底)
- ・ごみ問題の関心を高める
(減量化)
- ・ごみ集積所付近の景観を良くする

- ・ごみの散乱を防ぐ
- ・ごみ収集作業を安全にできるよ
うにする
- ・他市町からのごみ投棄を防止する

指定ごみ袋 Q & A

Q 指定ごみ袋の値段は？

指定ごみ袋は可燃ごみ用とし、大きさと値段は左の表のようになっています。

指定ごみ袋の大きさと価格

大きさ	価格
大 (45 ^{リットル}) 80cm×65cm程度	1枚10円 (10枚入り100円)
中 (30 ^{リットル}) 70cm×50cm程度	1枚9円 (10枚入り90円)
小 (20 ^{リットル}) 57cm×45cm程度	1枚8円 (10枚入り80円)

上記の金額に消費税は含んでいません

Q どんな袋なの？

指定ごみ袋は、原料の中に炭酸カルシウムと活性フェロキサイドという燃焼促進剤が混ざっており、袋が完全燃焼しやすくなるため、有害なガスの発生量が少なくなるなどの特徴を持った環境にやさしい袋です。

Q 新しいごみ袋はいつから使う

の？今あるごみ袋はどうなるの？

新しいごみ袋制度は、平成十年一月一日からスタートします。市販の袋が使われている方は、今年中に使い切るように計画的に購入してください。

Q ごみ袋はどこで買うの？

市民の皆さんの全面的な協力をお願いするため、スーパーやコンビニエンスストア、ホームセンターなどに取扱いをお願いし、身近なところで購入できるように考えていきます。

市民の皆さんのご意見・ご提案により新しい制度への移行をスムーズに行いたいと考えています。ご意見・ご要望がありましたらはがきまたはファクスでお寄せください。

お問い合わせ先

〒七五三〇二 山口市大内御堀五〇三
山口市清掃事務所減量推進室
FAX 27-1710

指定ごみ袋販売店の募集

市指定ごみ袋を、分別の徹底と危険物の混入防止等、ごみ減量の一環として、新しくポリエチレン製の半透明袋(可燃)とします。

このため、市民の方々により便利に使用していただけるよう指定ごみ袋の市内販売店を次のとおり多数募集いたします。

なお、指定袋は、九月から販売する予定ですが、指定袋での収集の完全実施は平成十年一月一日からになります。

へ申込み期間

七月一日～三十一日(土曜・日曜日を除く)

へ申込み方法

午前九時から午後五時まで電話で受け付けをします。

へ販売店説明会

八月初旬に予定しています。申込みされた方に直接連絡します。

申込み・お問い合わせ先

山口市清掃事務所 (☎ 27-1770) まで

リサイクルプラザからお知らせ

ご家庭で眠っている不用品があれば、無料で提供していただけますか。捨てるにはもったいないけれど、必要のない家具・自転車・電化製品や、日用雑貨品等ありましたらご連絡ください(一メートルを越えるものでしたら回収にまいります)。

詳しくは山口市リサイクルプラザ (☎ 27-17122) まで。

第7回市民大学講座

- 場所 山口市市民会館大ホール
- 時間 午後6時30分開演
- 聴講券 2,000円（5回通し券）
- 発売開始 7月7日（月）
- 発売場所
市教委文化課、生涯学習課、各公民館、市役所受付、C・S赤れんが、山口市市民会館、山口南総合センター、山口ふるさと伝承総合センター、山口ふれあい館、サンフレッシュ山口、中原中也記念館
- 問い合わせ 市教育委員会文化課（☎20-4111）へ

親と子の水辺の教室

- 日時 7月23日（水）午前8時45分～11時30分
- 場所 吉敷川（吉敷公民館集合）
- 対象 小学4年生～6年生とその保護者
- 募集人員 60人
- 持参品 筆記用具
- 申し込み 7月18日までに、市生活環境課（☎22-4111）または吉敷公民館（☎22-3915）へ
- ※当日は水の中に入りますので、動きやすい服装で、長くつなどを用意してください。

ワイワイ交流会

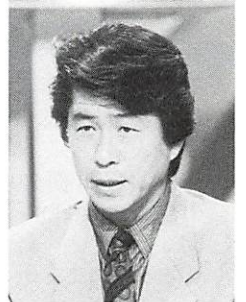
- 期日 8月9日（土）～10日（日）
 - 場所 防府市サイクリングターミナル
 - 内容 サイクリング講習ほか各種交流イベント
 - 対象 山口・防府圏域の小学4年生～中学生
 - 募集人員 山口市から12人（総勢60人）
 - ※応募多数の場合は抽選。
 - 参加料 1,000円
 - 申し込み はがき（1枚に2人まで）に、住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号・保護者の氏名を記入し、7月11日（必着）までに下記のところへ
- 〒753 山口市亀山町2-1
山口市役所企画調整課
（☎22-4111）

7月28日（月）
第1回

「豊かさの中に 日本人が忘れていたもの」

ジャーナリスト 鳥越俊太郎

新聞記者、週刊誌編集長を経てニュースキャスターとなる。米国新聞社のニュース執筆や海外特派員の経験を通じて、広い国際的視野を持つ。現在、「ザ・スクープ」のキャスターを務める。



8月28日（木）
第2回

「演じるということ」

女優 李麗仙

妖艶な演技で日本の演劇界をリードするベテラン女優。唐十郎とともに劇団「状況劇場」を創設、小劇場運動の先駆的役割を果たす。演劇の企画・演出も手掛けるほか「外科医有森冴子1.2」などテレビ出演多数。



9月5日（金）
第3回

「2002年ワールドカップと Jリーグ100年構想」

第34回山口市市民体育大会記念
Jリーグチェアマン 川淵三郎

プロサッカーJリーグの準備段階より中心的役割を果たし、リーグ創設とともにチェアマン（理事長）に就任する。2002年ワールドカップ開催に向け精力的に活動。

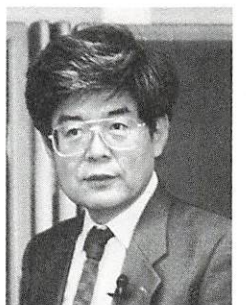


9月29日（月）
第4回

「科学の時代から文学の時代へ」

解剖学者 養老孟司

東京大学医学部で脳の働きについて研究。定年前に教授退官し、執筆活動へ。NHKスペシャル「驚異の小宇宙・人体Ⅱ 脳と心」で樹木希林とともにキャスターを務める。脳死問題でも注目される異色の学者。

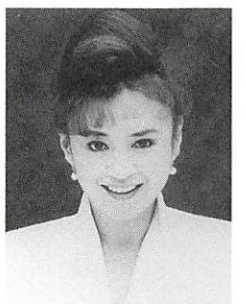


10月8日（水）
第5回

「加賀まりこの素敵な生き方」

女優 加賀まりこ

映画、舞台にと大活躍するイキイキ女優。歯に衣着せない小気味のいい発言で人気も高い。現在、NHK大河ドラマ「毛利元就」で侍女・藤野の役を熱演。昭和55年度ブルーリボン賞助演女優賞など多くの賞に輝く。



育成資金貸付・介護料支給

■交通遺児等育成資金貸付

- ☆対象 0歳～中学生までの交通遺児を扶養している保護者
- ☆貸付金額 一時金152,000円、月額19,000円、入学支度金43,000円
- ☆貸付期間 貸付が決定した月から中学卒業の月まで
- ☆返還期間 中学卒業後、1年据え置いて20年以内

■重度後遺障害者介護料の支給

- ☆対象 自動車事故により重度の後遺障害を残し、常時介護を要する人
- ☆介護料 日額4,000円(自宅介護の場合は2,000円)
- 問い合わせ 自動車事故対策センター山口支所(吉敷3236-1 ☎24-5419)へ

第1回山口市ソフトバレーボール大会開催

- 日時 7月12日(土)午前9時開会
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- チーム編成 女子の部、混合の部(男女各2人、または男子1人・女子3人)
- 参加料 1チーム2,000円(当日徴収)
- 申込締切 7月8日(必着)
- 申し込み 所定の申込書に記入し、下記のところへ
〒753 山口市大字吉敷2645-16 手島義行(☎24-0184)

募集コーナー

「旅をしよう」受講生募集

- 日時 7月17日～8月28日の毎週木曜日、午後7時～8時30分
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 内容 思い通りの旅をするために、時刻表の見方や計画の立て方などを学ぶ
- 講師 日本交通公社(株)社員
- 募集人員 20人(先着順)
- 受講料 1,500円(資料代など)
- 持参品 筆記用具
- 申し込み 7月3日(木)から山口南総合センター(☎32-8333・小郡72-8333)へ

パソコンの超初心者コース

- 日時 7月23日～8月8日の毎週水・金曜日、午後7時～9時
- 場所 サンフレッシュ山口
- 内容 Windows 95の基礎、ワープロソフト一太郎Ver8入門
- 対象 パソコンを始めてみたい人など
- 募集人員 20人(応募多数の場合は抽選)
- 受講料 4,000円(テキスト代込)
- 申し込み 7月11日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名・電話番号・年齢・職業・勤務先を記入し、サンフレッシュ山口(湯田温泉五丁目5-22 ☎33-0001)へ

一日一泊里親を募集

- 日時
- ☆一日里親 8月3日(日)午前9時～午後5時(旧市内在住の方に限る)
- ☆一泊里親 8月2日(土)午前9時～3日(日)午後5時
- 対象児童 吉敷愛児園・山口育児院の小学生
- 申し込み 7月15日まではがきまたは電話で、里親の住所、氏名、電話番号、希望される児童の性別・年齢などを市社会福祉協議会(上堅小路89-1/山口しあわせプラザ内 ☎24-0543)へ

朝田特定公共賃貸住宅の入居者募集

【住宅の概要】

名称	朝田特定公共賃貸住宅
所在地	山口市朝田(朝田ヒルズ内)
構造等	鉄筋コンクリート造3階3LDK(約79g)
家賃	72,000円

- 入居資格
- 1.自ら居住するための住宅を必要とし、同居しようとする親族(婚約者含む)のある方
- 2.入居しようとする家族全員の収入合計が基準に適合する方
- 問い合わせ 詳しくは、山口土木建築事務所建築住宅課(☎22-1070)へ

みなさんから 愛称を募集します!

ローラー滑り台などの大型遊具を備えた河原谷公園(佐山・山口テクノパーク内)の、絵画および大型遊具の愛称を募集します。

■絵画部門

- ☆対象 幼児および小学生
- ☆応募方法 四ツ切り画用紙に公園の絵、裏面に学校名・学年・年齢・住所・氏名・電話番号を記入

提出先 山口市役所都市計画課

〒753 山口市亀山町二一

(☎22-4111)

河原谷公園管理事務所

(☎89-6804)

市民パソコン講座

■親子インターネット体験教室

- ★日時 七月二十九日(火)午後1時～4時
- ★対象 小学生または中学生とその親
- ★募集人員 十五組(応募多数の場合は抽選)
- ★料金 受講料無料、教材費千円

★申込締切 七月十五日(必着)

★申し込み 八月四日(月)～七日

(木)午後一時～四時

〒753 山口市大字吉敷2645-16

手島義行(☎24-0184)

☆応募方法 はがきまたは管理事務所備え付けの用紙に、大型遊具の愛称・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入

○応募期間 七月二十日～八月十五日

提出先 山口市役所都市計画課

〒753 山口市亀山町二一

(☎22-4111)

河原谷公園管理事務所

(☎89-6804)

★対象 初心者

- ★募集人員 三十人(応募多数の場合は抽選)
- ★料金 受講料千円、教材費千六百円

★申込締切 七月十八日(必着)

○場所 山口コンピュータ専門学校(富田原二二三)

○申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号

講座名を記入し、地域開発課(亀山町二一) ☎22-4111へ

健康コーナー

胃がん集団検診

期	日	場	所
7月22日(火)		二島	公民館
7月23日(水)		鑄銭司	公民館
7月24日(木)		J A山口中央	嘉川支所
7月25日(金)		仁保	公民館
7月28日(月)		小鯖	公民館
7月29日(火)		大内	公民館
7月30日(水)		宮野	公民館
7月31日(木)		平川	公民館
8月1日(金)		市保健	センター

- 受付 午前8時30分～9時30分
- 対象 40歳以上の市民
- 料金 700円

※70歳以上、生活保護、市民税非課税世帯(全ての世帯員が市民税を課税されていない場合)の方は、無料となります。

- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ

※当日は、朝食・たばこ・水・茶・薬など一切口にしないでください。

健康づくり 街頭キャンペーン

- 日時 7月7日(月)午前10時～午後4時
- 場所 ちまきや前(中市)
- 内容 血圧・体脂肪測定、健康グッズ、献血など
- 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

ツベルクリン反応検査 ・BCG接種

- 期日 ツベルクリン反応…8月5日(火) / BCG接種…8月7日(木)
- 受付時間 午後1時30分～2時30分
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象地区 大殿・白石・湯田・仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳
- 対象 生後3か月～4歳未満の者で、BCG接種未接種者または再検査者
- 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ(予約制)

史跡大内氏遺跡館跡 発掘調査現地説明会

- 日時 7月12日(土)午後1時～3時(雨天の場合翌日)
- 場所 大字大殿大路字竹原(龍福寺北側・東側)
- 問い合わせ 市教育委員会文化課(☎20-4111)へ

7月は労働者派遣事業 適正運営推進月間です

事業主が、自己の雇用する労働者を派遣先の指揮命令を受けてその労働に従事させる場合、労働大臣の許可などが必要となります。

詳しくは、ハローワーク山口(山口公共職業安定所☎22-0043)へ。

当選おめでとうございます

去る6月10日、平成9年度国民年金保険料前納者のうち15人に「源平荘ペア宿泊券」を贈呈する抽選会を、加入者立ち会いのうで行いました。この事業は、前納を促進することによって保険料の未納を防止し、市民の年金受給権確保を図ることを目的としています。当選者は次のとおりです。【敬称略】
 鮎山宮子(御堀)、藤井美恵子(嘉川)、岸本郁子(朝田)、長崎久樹(亀山町)、藤井安子(二島)、宮原芳枝(矢原)、石津恭子(湯田温泉)、山本勉(宮野下)、平野陽子(桜島)、ロバルトス・バンバン・ルディアン(亀山町)、野口サヨコ(滝町)、小倉明子(矢田)ほか3人

催し物とお知らせ

七夕キラキラフェスティバル

- 期日 7月5日(土)
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13)
- 対象 市内の幼児・小学生とその保護者など
- 内容
 ☆七夕飾りをつくろう(午後1時30分～2時40分)
 ☆コーラス(午後2時30分～3時)
 ☆楽しい映画会(午後3時10分～4時)
- 問い合わせ 市児童文化センター(☎22-4285)へ

山口市の番組案内(7月分)

「山口のんた情報」

山口ケーブルテレビ12chで、毎日9時30分・13時・19時・23時から「山口市・防府市・小郡町のお知らせ」に続き、「山口のんた情報」「小郡町あねのね」「ほうふホットライン」を交互に放送

◆もっとカルシウムを 山口市食生活改善推進協議会の皆さんによる、カルシウムいっぱい料理の紹介。(1・15日)

◆鷲流狂言教室 鷲流狂言教室の受講生が、狂言を学びながらその魅力に触れる姿を追いました。(16・31日)

「やまぐちしま専科」
山口朝日放送「5時からワイド」の1コーナーとして、毎週水曜日17時30分頃から5分間放送

◆食中毒に注意! 病原性大腸菌O157や食中毒を防ぐには普段どんなことに気をつけたらいいか、お伝えします。

◆もうすぐ夏休み 夏休み中の行事やイベントなどを紹介。

◆山口祇園祭 初めて女性御輿も登場する、今年の祇園祭の見どころを紹介。

◆大内氏の残したものと 大内氏ゆかりの史跡を紹介。
「わたしたちのまち山口」
テレビ山口で、毎週日曜日11時40分から5分間放送

◆災害シースンに備えて 「山口市防災センター」とともに、家庭での必要な備えについて紹介します。

編集後記

▽桑の実、グイミ、ユスラ、野イチゴも食べた。ノウゼンカズラの花も咲き、池の水温も二十度を超え、鯉も元氣。もうすぐ夏だ。
 ▽国立湯田温泉病院が、山陽荘病院に統合された。(社)山口県済生会のご尽力で、後医療は、福祉・保健を加え、新設の済生会湯田温泉病院に移譲された。地域医療、保健、福祉の連携が期待される。
 ▽隣接の小郡町長選挙も終わり、山口市も独自にどのような街づくりを進めるのか気になる。「住民合意の合併」を期待していたから。

健康コーナー

幼児期

アトピー性皮膚炎講座

- 時間 午後1時30分～3時30分
- 場所 山口健康福祉センター
- 対象 3歳児健康診査で、アトピー性皮膚炎にかかっていると
言われた幼児をもつ保護者
- 募集人員 30人(先着順)
- 申し込み 7月15日(火)までに、山口健康福祉センター地域保健班(吉敷3325-1/山口県総合保健会館内☎34-2525)へ

日時	テーマ	担当
7/24(木)	開講式 オリエンテーション グループワーク	保健婦
7/31(木)	「アトピー性皮膚炎の原因と対策」 質疑応答	小児科医師 保健婦
8/6(水)	「アトピー性皮膚炎のスキンケア」 質疑応答	皮膚科医師 保健婦
8/21(木)	「環境を考える(ダニ対策について)」 質疑応答	環境衛生監視員 保健婦

心の健康相談

- 期日 一般精神保健相談…7月3日(木) / 老人精神保健相談…7月10日(木)
- 時間 午後1時～3時
- 場所 山口環境保健所(吉敷3325-1/山口県総合保健会館内)
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎34-2525)へ(予約制)

1歳6か月児・3歳児健康診査

- 【1歳6か月児健康診査】
- ☆期日 7月24日(木)・25日(金)
- ☆対象 平成8年1月生まれの幼児
- 【3歳児健康診査】
- ☆期日 7月22日(火)・23日(水)
- ☆対象 平成6年7月生まれの幼児
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター
- 問い合わせ 市保健センター(糸米二丁目6-6☎21-2666)へ
- ※対象児には事前にご案内の文書を送付します。

無料胸部レントゲン検診 (結核検診・肺がん検診)		
次のおり、レントゲン検診車が巡回します。都合のよい場所で受診してください。対象者は15歳以上の市民(学校・職場などで定期検診を受ける人と妊婦は除く)です。		
日	時間	場所
秋穂二島地区		
7月16日(水)	9:20～9:40	上田 会館前
	10:00～10:20	大里 会館前
	10:40～11:00	二島 二島消防倉庫前
	11:20～11:30	小島 嶋地勝海宅前
	13:30～13:50	仁光寺 公民館前
7月17日(木)	9:30～9:50	岩屋 赤瀬芳子宅前
	10:10～10:30	長浜 公会堂前
	10:50～11:00	納屋 徳光敏明宅前
	11:10～11:30	惣在所 公会堂前
	13:30～13:50	南 公民館前
7月18日(金)	9:20～9:40	向山下 向山三神社
	9:50～10:10	新開作西 会館前
	10:30～10:50	新開作東 村中博之宅前
	11:10～11:30	新開作沖 集落センター前
	13:30～13:50	昭和西 作業場前
7月22日(火)	9:20～9:30	島上 会館前
	9:50～10:10	島下 赤松重浩宅前
	10:30～10:50	東開作 J A 山口中央名田島支所
	11:10～11:30	向山上 会館前
	13:30～13:40	西開作下 井本サチノ宅西広場
14:00～14:10	西開作上 農業倉庫前	
14:30～15:00	名田島 公民館	

陶 地 区		
7月23日(水)	9:30～9:50	中河原 品川商店前
	10:10～10:30	糸根 糸根会館前
	10:50～11:10	立石 岡本良一宅前
	13:30～13:50	濁上 濁上会館前
	14:10～14:30	沖 沖会館前
7月24日(木)	9:30～9:50	丸尾北 陶隣保館
	10:00～10:20	丸尾上 菊本商店前
	10:40～11:00	西陶 西陶会館前
	13:30～13:50	郷上 津山信雄宅横
	14:10～14:30	陶 公民館
鑄 銭 司 地 区		
7月25日(金)	9:30～9:50	鷹ノ子 鷹ノ子会館前
	10:10～10:30	河原 河原会館前
	10:50～11:10	今宿東 松崎郷司宅前
	13:30～13:50	道ノ上 道ノ上会館前
	14:10～14:30	大村 J A 山口中央鑄銭司支所
7月28日(月)	9:30～9:40	西浴 福田貞男宅前
	10:00～10:10	扇田 本廣正義宅前
	10:30～10:50	和西 和西会館前
	11:10～11:30	岡 岡本秀次宅前
	13:30～13:50	大村 (株)西建前
14:10～14:30	鑄銭司 公民館	
かくたん検査(肺がん検診)		
○対象 40歳以上の市民 特に①6か月以内に血の混ざったたんの出た方②50歳以上でたばこを多く吸われる方		
○料金 400円(70歳以上、生活保護、市民税非課税世帯の方は無料)		
※他の地区は次号以降に掲載します。		
※問い合わせは、市保健センター(☎21-2666)へ		

山口地区痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 7月8日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所(山口県総合保健会館内)
- 対象 痴呆性老人を介護している人など
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎34-2525)へ(予約制)

乳幼児特別クリニック

- 期日 7月22日(火)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所(吉敷3325-1/山口県総合保健会館内)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所(☎34-2525)へ(予約制)

7月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	診療時間	住所	診療時間	住所	診療時間	住所	診療時間	住所	診療時間	
6	奥山整形外科	山口23-0022	山県医院	山口22-0206	嘉村外科	小郡72-2513	上郷医院	小郡72-0916	小野医院	秋穂84-2353
13	内藤クリニック	山口20-5588	野瀬内科小児科	山口27-2655	相川医院	山口86-2177	小橋クリニック	小郡73-5000	同仁病院	宇部65-2130
20	斉藤外科眼科	山口24-3550	奥田胃腸科内科	山口25-2188	村田外科	小郡72-7100	山岸内科	小郡72-2788	利重クリニック	山口89-2515
21	鴻城医院	山口22-0166	青山消化器内科	山口23-1577	小川整形外科	小郡72-2887	岡医院	小郡73-4477	共立病院	宇部65-2200
27	坂本整形外科	山口25-5566	田中内科	山口27-5020	同仁病院	宇部65-2130	はまもと小児クリニック	小郡73-0616	共立病院	宇部65-2200

診療時間：午前8時30分～午後5時30分		診療時間：午前9時～午後6時						
■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時								
■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000								
吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	7月5日		7月12日		7月19日		7月26日	
内科系	たむら医院	山口89-4480	利重クリニック	山口89-2515	はまもと小児クリニック	小郡73-0616	よしかね内科	小郡73-8181
外科系	相川医院	山口86-2177	村田外科	小郡72-7100	嘉村外科	小郡72-2513	小林外科	小郡73-1515

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■木曜日・土曜日(午後)の診療の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ ■休日当番医の住所は「健康カレンダー」をご覧ください。または休日当番医テレホンサービス(☎23-5000)でも案内しています。